

NIE特集

Newspaper In Education

毎月第2・4火曜日発行



女川四小

学校名 宮城県女川町立女川第四小学校 校長 今野 孝一
所在地 宮城県女川町出島合ノ浜54の2 児童 20人
電話 3225 (55) 2410

海幸に生きた縄文人

出島遺跡の謎を探れ!

知り隊



私たちのふるさと出島は、宮城県女川町の女川湾沖に浮かぶ小さな島です。でも、そこに「出島遺跡」という縄文時代の遺跡があり、県内でも大規模な貝塚として知られています。そこで私たちは「出島遺跡の謎を探れ！」を合言葉に、実際に遺跡に行き調べてみました。

出島遺跡は島の中央部の、永清寺の住職で、歴史的に西、海岸近くにあります。詳しい土井賢亮さんに案内していただきました。

土器片 次々見つかる



案内人の土井さん

道は山道で、普段人が入らないような所でした。急な下り坂をみんなで助け合いつつ、やっと目的地に着きました。

出島遺跡は、山下貝塚と四子館貝塚、配石遺構群の三つをまとめて言う名前です。貝塚からアワビやカキの貝殻、マグロやカツオの骨などが出ています。海幸が豊か、「そういう魚介類を食べて生きていたのだ」と、土井さんは話してくれました。山下貝塚への道はがけの上にあって登れません。私たちは、さらに道を進んでいきまし。だんだん険しくなり、歩るのが大変でした。滑ったり、転んだりしながら進んで行くと、小さな海岸にたどり着きました。

そこは、地層がむき出しになっていました。土井さん「この辺りに土器片が埋まっているかもしれない」と聞き、私たちは一緒に土器片を探しました。すると、次々と1万年前の土器片が見つかりました。きれいに縄目の文様が入っている大きなものもあり、「本当に出島に縄文人が住んでいたんだ」と、感激しました。見つけた土器片は20個以上になりました。

縄文時代は、海で今以上にたくさん魚が捕れ、塩も作り、陸では獲物がたくさんいて、木の葉もいっぱい。離島であるために外敵に襲われなかったと言います。この島には、縄文人が住みやすい条件が整っていたのです。

◇ この調査で、私たちの故郷は、縄文時代から自然豊かな島だったということが分りました。私たちは先祖の思いを引き継ぎ、この豊かな自然を次の世代に残していかなければならないと強く心に思いました。

文・須田美紀、須田和樹 (5年)

言い隊

■ 節電で温暖化対策を ■

今、地球温暖化のニュースがよく流れています。地球が暖かくなってしまつと、海水面が上昇し、南の島が水没してしまうと言いますが、これは出島にとっても大きな問題です。海水面が1層上昇したら、海岸近くの家には海水が入り込んでしまいます。

だから、出島の島民もエコな生活をしなくてはなりません。僕は使う電気の量を減らしたいと思います。ゲームのしすぎや、こまめな節電を心がけよう。二酸化炭素をあまり出さないようにする。漁師のみなさんも、船のエンジンをこまめにかけたり、消したりして、エコな生活を意識して、地球温暖化対策に取り組んでみませんか。

(6年・阿部舜)

■ きれいな古里 未来に ■

出島は海に囲まれていて自然豊かなところですが、気になるところが一つあります。それは、ごみの問題です。僕たちは毎週水曜日に「出島きれいにする日」として、通学路のごみ拾いをしています。そこには、子どもが捨てたおかしや、大人が捨てたタバコの吸い殻や、多量のごみが落ちています。

大人がごみを捨てるとは、子どももまねして捨ててしまいます。だから、まず大人が自分の吸ったタバコを捨てるのをやめてほしいと思います。そうすれば、出島のごみの問題は解決できると思います。この自然豊かなきれいな出島が未来に残るように、みんなで協力していきましょう。

(6年・阿部龍紀)

うきうきキャンパス



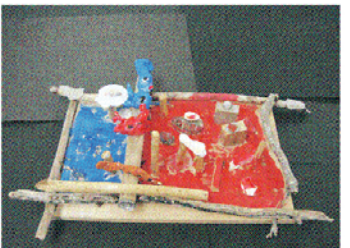
ゆきだるま 6年・阿部裕太



りんごとつたよ 2年・木村涼



知らない人についていかないで 1年・須田寿海



海の中のつなわり 3年・木村直樹



海の魚たちのリレー 4年・阿部幸也



しまなぎ 6年・阿部龍紀

教え隊

島民大運動会



8月29日に開催された昨年の島民大運動会

大漁旗をはためかせ

女川四小の運動会は、小中学校、保育所、地域が一体となった島民大運動会です。空に大漁旗をはためかせ、会場を華やかに彩ります。

名物競技は二つあります。一つ目は綱引きです。島民全員で行いますが、漁師さんは負けず嫌いの人が多く、白熱した戦いが繰り広げられます。

二つ目は大漁旗リレーです。バトン代わりに大漁旗を3枚付けた竹を担いで走る大人のレースで、走っている大人はみんな真剣。会場は盛り上がりです。

みなさんも出島の大運動会を、ぜひ見に来てください。

文・須田菜緒 (6年)

編集後記

今回の新聞作りを通して、統について、さらに深く調べてみたい。

出島遺跡の丘に立ち海を眺めると、太陽の光が反射してキラキラと光り、奥の山も紅葉して、出島の自然の雄姿を感じました。僕たちと同じように縄文人もこの景色を眺めていたのかなと思うと、幸せな気持ちで胸がいっぱいになりました。

中学生になったら歴史や伝田

次回(26日)は、戸倉小(宮城県南三陸町)と荒町小(仙台市)です。